（憲法共同センター）2018年1月　憲法宣伝スポット（参考例）

　こんにちは。私たちは、労働組合や中小業者・農民・青年・弁護士・医療団体などが力をあわせて、憲法を守り生かそうと活動している「戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター」です。

この場をお借りして、安倍首相・自民党などがねらう憲法9条の改憲に反対する署名にご協力をお願いしています。この署名は、作家の瀬戸内寂聴さんやノーベル賞受賞者の益川敏英さんなどが、立場の違いを超えて、憲法9条の改憲に反対しましょうと呼びかけたものです。今年の5月までに3,000万人分を集め、国会での改憲の発議をやめさせることをめざしています。ぜひ署名にご協力ください。

安倍首相・自民党は、今月開会される（された）通常国会に改憲案を提出し、国民投票に持ち込むことをねらっています。安倍首相のねらいの中心は、憲法9条を変えることです。憲法9条は、「日本は戦争をしない」、「そのための戦力は持たない」と定めています。ところが安倍首相は、これを変えて、日本が自由に海外派兵し、武力行使できるようにしようとねらっているのです。

　安倍首相は、現在の9条1項、2項は残して、自衛隊の存在を書き込むだけだから、何も変わらないと説明していますが、これはごまかしです。何も変わらないのであれば、変える必要はないはずです。安倍政権は、この間、安全保障法制＝戦争法を国会で強行採決し、これまで「できない」としてきた自衛隊の海外派兵と武力行使に道を開きました。この自衛隊の存在をいま憲法に書き込めば、9条の1項、2項は空文化、死文化し、自衛隊の海外派兵と武力行使が無制限にできるようになります。

安倍首相などは、災害派遣などで貢献する自衛隊に感謝するために書きこむとしています。しかし、安倍首相のねらいは、自衛隊の平和的な活動を憲法に書くことではありません。日本の安全とは何の関係もない海外派兵と武力行使に道を開くことです。

　このようなごまかしで、平和を守り続けてきた戦後70年以上の努力を台無しにすることは許されません。

　どうぞ「安倍9条改憲NO！憲法を生かす3000万人署名」にご協力ください。

安倍首相・自民党など改憲勢力は、北朝鮮の問題を取り上げて、改憲の理由にします。もちろん、北朝鮮の核・ミサイル開発は許せるものではありません。同時に、いま一番大切なことは、戦争を起こしてはならないということです。戦争が起きれば、朝鮮半島にも、日本にも、想像を絶する被害が生じます。北朝鮮への経済制裁は必要ですが、同時に対話による平和解決の努力が大切です。安倍内閣は、対話の努力を否定し、アメリカの武力行使も含む「すべての選択肢」を支持すると言っていますが、とんでもないことです。平和憲法を持つ日本こそ、対話による平和解決の先頭に立つべきです。ましてや、憲法9条を変えて、自衛隊の武力行使を拡大するなどということは、多くの国民のみなさんが求める平和の願いに逆行することであり、許してはなりません。

いま沖縄県で、辺野古新基地建設を許すかどうかが最大の争点の名護市長選挙がたたかわれています。これまで繰り返し選挙で示されてきた、「沖縄にこれ以上米軍基地はいらない」という県民の意思を踏みにじり、基地建設を強行し、米軍による度重なる事件・事故にまともに抗議もできない安倍政権が、そのアメリカと一緒になって海外での武力行使に踏み出すなど決して許されません。

　今年の7月、国連総会で核兵器禁止条約が採択されました。国連加盟国のおよそ3分の2の国々、アジアの多くの国々も賛成しました。

　ところが日本政府は、唯一の被爆国でありながら、被爆者の悲願にも背いて、核保有国とともに採決で反対しました。核兵器禁止条約に自らすすんで署名し、日本国憲法の平和主義の立場を貫き、紛争の平和的解決の先頭に立つことこそ、被爆国・日本の国際的使命ではないでしょうか。

　どうぞ「安倍9条改憲NO！憲法を生かす3000万人署名」にご協力ください。

　みなさん。そもそも、秘密保護法や戦争法、共謀罪法など違憲立法を強行し、立憲主義を壊す暴挙を重ねてきた安倍政権に、憲法を語る資格などあるのでしょうか。安倍首相の関与が問われている「森友学園」、「加計学園」の問題では、野党の臨時国会召集の要求にまともに応じず、国政私物化の疑惑の追及から逃れるために憲法を踏みにじってきました。

　変えなければならないのは、憲法ではなく、憲法を踏みにじる安倍政治です。「政治の私物化やめろ」、「民主主義をまもれ」という思いも、ぜひこの署名に託してください。

みなさん。憲法9条は、日本の宝、世界の宝です。この憲法があったからこそ、戦後70年以上、日本は軍隊が海外で「殺し、殺される」ことがありませんでした。この憲法９条を安倍首相などの手から、しっかり守り抜こうではありませんか。

　みなさん、いまこそ、政党や立場の違いを超えて、安倍首相がねらう憲法9条改憲にNOの声をあげましょう。私たちの声を集めて、改憲の発議をやめさせましょう。

　「安倍9条改憲NO！憲法を生かす3000万人署名」に、ご協力をお願いいたします。

以上